

琵琶湖・森林・防災対策特別委員会

- 1 開催日時 令和7年12月16日（火） 9時58分～12時15分
- 2 開催場所 第一委員会室
- 3 説明員 知事公室長、総合企画部長、琵琶湖環境部長、土木交通部長および関係職員

4 議事の概要

（1）滋賀県地域防災計画の修正について

委員からは、自治会で高齢化、少数化が進み、共助の役割が担えなくなっているため、現状を分析した上で被災者支援等の役割を考えるべきである、避難所の応急危険度判定に関して、建築士会、市町と協議を行ってほしいなどの意見が出された。

（2）滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画等の改定（原案）について

委員からは、電力を無駄にしないため、事業として蓄電設備を支援することも大事である、国の計画の上に県の独自政策を乗せている建てつけのため、メガソーラーに関する規制など、国の動向を注視してほしいなどの意見が出された。

（3）分収造林事業の今後のあり方に関する県の考え方について

委員からは、事業収束に10年という長期間を要することについて、県民に対して合理的な説明が必要である、公社林の所有者は代替わりもあり、説明会を開いてもどこまで集められるか分からないため、実情も考慮しながら進めてほしいなどの意見が出された。

（4）琵琶湖保全再生施策に関する計画（第3期）の原案について

委員からは、アユの産卵場所が特定の河川に限られてきていることについて、原因が特定できるよう研究を進めてほしい、気候変動により気温が上がることも想定し、水草の刈取りなどが計画どおり進められるよう来年度の予算配分を行ってほしいなどの意見が出された。

（5）琵琶湖の水位低下等に関する現状および今後の対応について



委員会に配付された資料

- 資料1 滋賀県地域防災計画（修正案）の概要について
- 資料2-1 （鑑）滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画等
- 資料2-2 （概要版）滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画（原案）
- 資料2-3 （本編）滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画（原案）
- 資料2-4 （本編）CO₂ネットゼロに向けた県庁率先行動計画（原案）
- 資料3 分収造林事業の今後のあり方に関する県の考え方について
- 資料4-1 琵琶湖保全再生施策に関する計画（第3期）の策定について
- 資料4-2 琵琶湖保全再生施策に関する計画（第3期）原案
- 資料4-3 琵琶湖保全再生施策に関する計画（第3期）素案に対する意見一覧
- 資料4-4 琵琶湖保全再生施策に関する計画（第3期）素案と原案の新旧対照表
- 参考資料4 琵琶湖保全再生施策に関する計画（第3期）について
- 資料5 琵琶湖の水位低下等に関する現状および今後の対応について